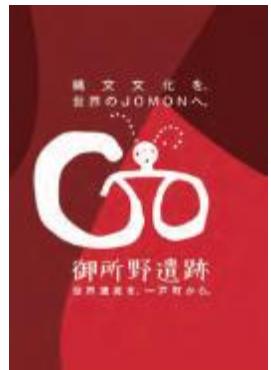


つなごう 地域の宝を 未来へ



いちのへ議会だより

Ichinohe Town Council News

No.232

岩手県一戸町議会



contents

6月定例会

- 02 | 議案19件、請願1件ほか可決
- 07 | 町の未来を問う
〔一般質問 6議員が登壇〕
- 15 | まちの声 私たちはこう思う！



旧朴館家住宅 保存修理工事に本格着手

6月定例会は6月12日から18日までの7日間の日程で開催されました。定例会では報告8件、議案19件が提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決されました。一般質問には6人の議員が登壇し、町政の諸課題について議論を交わしました。

大型工事契約を可決

令和6年度から保存修理工事に着手してきた国重要文化財「旧朴館家住宅」の令和7年度以降に予定されている工事のうち、第Ⅰ期分の工事請負契約が可決されました。

契約金額

3億5750万円

▼契約の相手方
株式会社中島工務店
(岐阜県中津川市)



主な質疑応答

問 契約金額が高額ですが、どのように業者を選定しましたか。

答 条件付きの一般競争入札として公募しました。重複の講習を受けた主任技術者がいること、同様の施工実績があることなどという条件を付して公募し、2社から応募がありました。

問 町内事業者は参入できなかつたのですか。

答 施工実績や技術者の条件を満たさないことから、町内事業者の応募はありませんでした。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 工事は第Ⅱ期までとしており、完了は令和12年度内と見込んでいます。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 調達先は町外または県外を想定して積算しています。力ヤの量が相当数必要であるため、町内からの調達については、数量の折り合いかつく場合は相談のうえとなります。

条例改正

特別職の職員の給与に関する条例

「緑の募金」を管理する口座からの横領事案に係る職員の懲戒処分を重く受け止め、管理監督者としての責任を明確にするため、町長の令和7年7月から9月の給料月額を、条例に規定する額から20%減額します。

補正予算

定額減税補足給付金

4345万円

空き家利活用事業 補助金

1600万円

- ▼改正の内容
- 出動手当の支給対象に行方不明者等の捜索のための出動を加える
 - 機能別団員に訓練手当を支給できるようにする
 - 災害等以外の消防団活動のために出動した場合の手当を加える

町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団員の出動手当等について、支給対象を明確にするなど所要の整理をします。

- 出動手当の支給対象に行方不明者等の捜索のための出動を加える
- 機能別団員に訓練手当を支給できるようにする
- 災害等以外の消防団活動のために出動した場合の手当を加える

道の駅用地不動産 鑑定評価委託料

831万円



道の駅建設予定地

道の駅用地不動産 鑑定評価委託料

道の駅用地の買収に必要な算定資料作成のための不動産鑑定評価に係る委託料です。

問 この補正是意外と高額だと思います。内容の詳細を伺います。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員に、中村茂氏を選任（再任）することに同意しました。任期は、令和7年6月21日から令和10年6月20日までの3年間です。

請願

今期定例会では、新規請願1件を審査しました。

東田子地区上水道整備についての請願

今期定例会では、新規請願1件を審査しました。東田子地区は上水道が整備されておらず井戸水を使用しているが、異常気象等の影響により安定的な生活用水の確保に不安があることから、上水道の整備を求めるもの。

▼審査内容

上水道の整備には多大な費用と期間を要します。しかし、水は生命の維持に欠かせません。

▼趣旨

東田子地区は上水道が整備されておらず井戸水を使用しているが、異常気象等の影響により安定的な生活用水の確保に不安があることから、上水道の整備を求めるもの。

条例改正

特別職の職員の給与に関する条例

「緑の募金」を管理する口座からの横領事案に係る職員の懲戒処分を重く受け止め、管理監督者としての責任を明確にするため、町長の令和7年7月から9月の給料月額を、条例に規定する額から20%減額します。

- ▼改正の内容
- 出動手当の支給対象に行方不明者等の捜索のための出動を加える
 - 機能別団員に訓練手当を支給できるようにする
 - 災害等以外の消防団活動のために出動した場合の手当を加える

町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団員の出動手当等について、支給対象を明確にするなど所要の整理をします。

- 出動手当の支給対象に行方不明者等の捜索のための出動を加える
- 機能別団員に訓練手当を支給できるようにする
- 災害等以外の消防団活動のために出動した場合の手当を加える

道の駅用地不動産 鑑定評価委託料

道の駅用地の買収に必要な算定資料作成のための不動産鑑定評価に係る委託料です。

問 この補正是意外と高額だと思います。内容の詳細を伺います。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員に、中村茂氏を選任（再任）することに同意しました。任期は、令和7年6月21日から令和10年6月20日までの3年間です。

問 この補正是意外と高額だと思います。内容の詳細を伺います。

答 調達先は町外または県外を想定して積算しています。力ヤの量が相当数必要であるため、町内からの調達については、数量の折り合いかつく場合は相談のうえとなります。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 工事は第Ⅱ期までとしており、完了は令和12年度内と見込んでいます。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 調達先は町外または県外を想定して積算しています。力ヤの量が相当数必要であるため、町内からの調達については、数量の折り合いかつく場合は相談のうえとなります。

問 保存修理工事の完了時期を伺います。

答 工事は第Ⅱ期までとしており、完了は令和12年度内と見

6月定例会 審議結果



議案6	物品の購入(乗用草刈り機) 購入金額 935万円(乗用草刈り機1台) 購入先 株式会社みちのくボーネー戸店	原案可決
議案7	物品の購入(一戸町立小中学校学習者用端末) 購入金額 3411万円(一戸町立小中学校学習者用端末624台) 購入先 イーハトーブNEXTGIGA協創コンソーシアム 契約事業者 株式会社システムベース	原案可決
議案8	一戸町小規模農地基盤整備事業分担金徴収条例の制定 町が実施する小規模農地基盤整備事業に要する費用に充てるため、地方自治法第224条の規定に基づき受益者から徴収する分担金に關し、必要な事項を定めるもの	原案可決
議案9	一戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の全部改正 国が定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、条例を改正する必要が生じたが、条例で定める基準は国と同じ基準で定めていることから、条例の全部を改正するもの	原案可決
議案10	一戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正 国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例を改正する必要が生じたが、条例で定める基準は国と同じ基準で定めていることから、条例の全部を改正するもの	原案可決
議案11	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 詳細は3ページ	原案可決
議案12	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 国家公務員の例に準じて、勤務時間を割り振らない日を設けることができる措置及び仕事と生活の両立支援のための措置を講じる等、所要の改正をするもの	原案可決
議案13	職員の育児休業等に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の部分休業について、所要の改正をするもの	原案可決
議案14	一戸町乳幼児、妊娠婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正 重度心身障害者医療費助成事業について、給付の対象者に精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を加える等、所要の改正をするもの	原案可決
議案15	一戸町防災会議条例の一部改正 一戸町防災会議委員の定数及び選任区分について、所要の整理をするもの	原案可決
議案16	一戸町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 詳細は3ページ	原案可決
議案17	令和7年度一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1億2100万円を増額し、総額をそれぞれ92億9800万円とするもの(詳細は3ページ)	原案可決
議案18	令和7年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ81万円を増額し、総額をそれぞれ15億6243万円とするもの <歳出の主な内容> 子ども・子育て支援金制度対応システム改修委託料(62万円)	原案可決
議案19	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ200万円を増額し、総額をそれぞれ1億8525万円とするもの <歳出の内容> 後期高齢者医療事務支援システム改修委託料	原案可決

6月定例会 賛否が分かれた議案														
議案	大澤恵里子	木戸繁男	山館章子	田中新吉	仁昌寺泰夫	田頭健造	赤畠博	柴田正三	峠勇男	中瀬春英	上山文雄	土川昭悦	駒木二郎	結果
議案11	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	一	原案可決

表の見方

「○」は賛成、「●」は反対、「-」は採決に加わらなかつたことを表します。
駒木議長は賛否が同数などの場合にのみ採決に参加します。これ以外は採決に参加しません。

番号	件名と主な内容	議決結果
報告1	継続費繰越計算書(下水道事業会計)の報告 一戸町終末処理場監視制御設備更新事業 430万円の繰越	報告のみ
報告2	継越明許費 ※1 繰越計算書(一般会計)の報告 27事業 総額4億9117万円の繰越	報告のみ
報告3	継越計算書(水道事業会計)の報告 一戸・奥中山上水道重要給水施設配水管更新事業 8000万円の繰越	報告のみ
報告4	一般社団法人小鳥谷診療所の経営状況報告 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく報告	報告のみ
報告5	専決処分の報告(損害賠償の額を定め和解することについて) 令和7年3月18日、根反塵芥処理場敷地内にて町所有の公用車を車庫入れのため後退させていたところ、相手方の運転車両が相手方敷地より後退し車両同士が接触した事故について、損害賠償の額の協議が整い、和解しようとするもの(賠償額0円)	報告のみ
報告6	専決処分の承認(一戸町町税条例の一部改正) 地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、個人住民税の諸控除の見直し及び軽自動車税における二輪車の車両区分の見直し、並びに加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例等について定めるほか、所要の改正をするもの	原案承認
報告7	専決処分の承認(令和6年度一般会計補正予算(第11号)) 歳入歳出それぞれ1890万円を増額し、総額をそれぞれ95億450万円とするもの (歳入額及び歳出額の確定に伴う補正) ・継越明許費補正で、5事業4136万円を追加、1事業182万円を増額するもの ・債務負担行為補正で、1事業9万円を追加するもの <歳出の主な内容> 財政調整基金積立金(1億203万円)、ふるさと寄附金返礼品購入費(△2240万円)、ふるさと寄附金事務支援委託料(△1585万円)	原案承認
報告8	専決処分の承認(令和6年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)) 歳入歳出それぞれ3732万円を増額し、総額をそれぞれ16億1390万円としたもの <歳出の内容> 国民健康保険事業財政調整基金積立金	原案承認
議案1	固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めるについて 詳細は3ページ	原案同意
議案2	一戸町過疎地域持続的発展計画の変更に關し議決を求めるについて 過疎対策事業債の充当を予定している事業について登載するため、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第10項において準用する同条第1項の規定により、議会の議決を求めるもの	原案可決
議案3	財産の処分(町有地内立木) 「新しい林業」に向けた林業経営育成対策のうち、経営モデル実証事業の終了に伴い立木を売払うもの	原案可決
議案4	工事請負契約の締結(重要文化財旧朴館家住宅主屋保存修理工事(第1期)) 詳細は2ページ	原案可決
議案5	物品の購入(特別養護老人ホーム介護浴槽) 購入金額 790万円(介護浴槽1台、電動昇降ストレッチャー1台、担架1台) 購入先 株式会社ケア・テック	原案可決



山館 章子 議員 P08

- ①道の駅について
- ②宇別牧野について



田中 新吉 議員 P09

- ①町長職2期目の挑戦は
- ②木質バイオマス発電所の廃湯について



仁昌寺泰夫 議員 P10

- ①人口減少対策について
- ②デジタル関連予算について



峠 勇男 議員 P11

- ①交流人口拡大の取り組みについて
- ②米の価格高騰について
- ③林野の防災の道路について



大澤恵里子 議員 P12

- ①給食費の無償化について
- ②部活動の地域移行について



柴田 正三 議員 P13

- ①地域みらい留学について



※町ホームページの町議会から入ります

「会議録」を
公開しています

「議会中継」をご利用ください!!

9月定例会は9月上旬に開催予定です。議会傍聴と町ホームページでの議会中継のライブとオンデマンドをぜひご利用ください。

<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/> 議会中継をクリック



会議録
検索システムは
コチラから!

一般質問

町政の未来を問う

一般質問は、行財政全般にわたり疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。1人50分の制限時間内で質疑を繰り返します。

一般質問

町政の未来を問う

一般質問は、行財政全般にわたり疑問点をただし、町の所信を求めるもので、定例会で行います。質問は、議員と町長が対面し、一つの質問をして一つの回答を得る「一問一答方式」です。1人50分の制限時間内で質疑を繰り返します。

追跡!
どうなった?
あの請願

これまで議会で採択した請願のうち、特に町民の皆さん的生活に関わるものについて、処理の経過をお知らせします。

一戸町奥中山ひまわり
団地町道の舗装整備に
関する請願

▼趣旨
平成29年9月20日

当該道路には未舗装区間があり、未舗装の傾斜地の砂利道は大雨が降るたびに土砂が広範囲に流れるため対応に苦慮している。交通事故の危険性や住宅環境への被害も懸念されることから、舗装整備を求めるもの。

▼処理経過及び結果

現地確認を行い、舗装整備に加え、令和4年8月の大雨水を踏まえて排水路の整備も必要な状況であることから、令和5年度に排水路の測量設計業務を行い、令和6年度事業で排水路整備が完

▼議会採択日
令和4年6月15日

了しました。舗装整備についても、令和5年度から団地内町道の一部未舗装箇所の舗装を順次施工しており、令和8年度で全て完了予定です。



排水路が整備された団地内町道



舗装工事により改良された道路

当該区間は傾斜度のある砂利道で降雨時に敷砂利が流れやすくなり、近隣の畠に砂利が入ることもあり苦慮している。また、幅員が狭くトラックや大型農機具の通行が大変であることから、道路改良舗装工事を望むもの。

▼処理経過及び結果

令和6年度事業で、未舗装区間ににおいて道路側溝および舗装工事を実施し、令和7年6月16日に完了しました。



令和6年度監査の様子

①町有建物については、町の規則で、どのような使われ方をしているか、価値はどの程度かなどを3年ごとに調べて台帳にしておくことが決められていますが、台帳が整備されていないため、現況の把握が不十分な状況にあります。

②町有建物については、建物災害共済事業に加入して火災、風水害に備えていますが、未使用の建物など再建の必要がない建物についても加入しております、無駄な支出となっています。

③旧日本道路公団から購入した工事事務所建物について、町内の企業に貸していましたが、企業の撤退に伴い、長期間にわたり利活用が十分になされないまま、いたずらに維持管理費をかけている状況にあります。

支出がないかなどの観点について指摘し、その結果、次の3点について指摘し、対応を求めていただきました。

「町が所有する建物（町有建物）が適切に管理されているか」をテーマに、無駄な支出がないかなど観点から監査を行いました。

令和6年度下期に行いました財務監査について報告します。この監査では、町が所有する建物（町有建物）が適切に管理されているか」をテーマに、無駄な支出がないかなど観点から監査を行いました。

議長交際費 令和7年4月～6月執行状況

区分	4月	5月	6月	
祝 金	1件	5,000円	6件	30,000円
会 費	2件	7,000円	—	10,000円
見舞金	—	—	—	—
弔慰金	—	—	—	—
接 遇	—	—	—	—

※交際費の主な分類	
祝 金	慶事、式典、祝賀会、各種懇親会等の祝金など
会 費	慶事、各種懇談会等の会費
見舞金	病気、入院等の見舞金
弔慰金	香典など
接 遇	視察来訪等の賄い、視察先へのお土産など

道の駅の進捗状況について

道の駅

施設の配置計画について
国の了承を得た

道の駅は観光振興の拠点として期待されていますが、赤字経営のリスクも心配されます。商品数や来客数の確保や、維持管理費が過大にならないかなど、現時点での見通しを伺います。

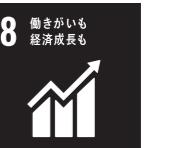
道の駅は観光振興の拠点として期待されていますが、赤字経営のリスクも心配されます。商品数や来客数の確保や、維持管理費が過大にならないかなど、現時点での見通しを伺います。

討を進めています。
また、早期に運営候補者を選定し、地域の農産物や土産品の品揃えを充実させていきたい考えです。町内事業者からも道の駅にさまざまな商品を納入いただきたいと考えており、令和3年度に新商品開発等事業費補助金を創設しています。さらに、今年度は起業支援セミナーの開催を検討しており、道の駅を基点として事業展開が図られる取り組みにしたいと考えています。

【町長】国が整備する休憩施設や24時間トイレと、町が整備するレストランや物販施設の建物を一体化し、駐車場についても管理区分を明確にすることで、維持管理費用を抑えたい考えです。降雪がある地域の道の駅のため、利用者が屋外に出すに施設内を行き来できるよう検

町営牧野

宇別牧野の改善状況は
新たな預託農家の加入には至っていない



牧野の改善は
周知だけでなく町が
介入し早急に!

【町長】は年間2420万円と大きな予算が投じられています。公共性の担保という観点から預託農家を増やす取り組みが予定されていますが、現況を伺います。

【町長】より公共性を図るため、預託農家を増やす取り組みとして、会合での周知や利用案内の内容を変更し、町内全ての酪農家へ周知を図っていました。これまで2件の問い合わせをいたしましたが、新規預託農家の加入には至っていないため、引き続

き周知等を図っています。
【町長】では敷料や飼料代が、預託頭数に対する割高だと感じます。改善策をお聞かせください。

【町長】粗飼料の供給先の高森牧野の乾草収量の増大に係る取り組みを一層進めるとともに、経営状況をしっかりと把握しながら、飼料や敷料の給与方法についても関係機関の評価を取り入れ、経費削減努力を続けていくよう指導します。



やまだてあきこ
山館章子議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



町長職

2期目への挑戦は
強いリーダーシップを發揮

【町長】前回公約で実現できていないものがあり、まだ道半ばとの気持ちとともに、今後4年間に予定される事業や、着手の施策もあると思います。町長職2期目の所見を伺います。

に町民の皆さまが望むまちづくりを進めていく強い覚悟を持つります。

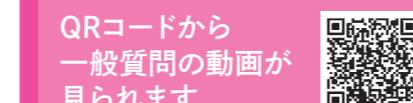


廃湯
もったいない



たなかしんきち
田中新吉議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



【町長】町長という重責ではあります、骨身を惜しまず、強いリーダーシップを発揮し、職員とともに立候補することをここに表明します。

町長は、これまで多くの事業に取り組んできたことは評価しております。途上の取り組みも未着手の施策もあると思います。町長職2期目の所見を伺います。



町の未来を一票に託す町長選挙

廃湯利用した栽培施設の設置は

多額の費用がかかるため難しい

【町長】これまで、木質バイオマス発電所について、開設当初、大量の廃湯が出ることから有効活用を考えたことがあります。が、活用に至つていません。利用可能であれば北陽病院跡地にハウスを建て、温排水を利用して年中生産できる作物を育てて、道の駅ができなか伺います。

性を探つてきましたが、現状では難しいもので、北陽病院跡地の農作物栽培についても、発電設備から廃湯が排出された時点において、水温が35度程度まで下がっていること、発電設備からの距離に応じてさらに水温が下がること、水温維持や送水配管のための設備にも多額の支出が見込まれることから、活用は極めて難しいと判断しています。



工業団地バイオマス発電所

給食費無償化

実現される場合には検討する

国が施策とともに無償化できないか

問 政府では来年度から小学校の給食費無償化に向けて調整をしていると報道されています。町では財源の課題が解決できず今まで実現されていませんが、国が実施するタイミングで、中学生も無償化することは検討できませんか。



栄養満点の給食

答 【町長】令和5年度から牛乳代全額の無償化だけは実施したところです。今後、国の施策により小学校給食費無償化が実現される場合には、同じタイミングで中学校給食費無償化も実施できるよう検討したいと考えます。

10 人や国の不平等をなくそう
△ □

おおさわえりこ
大澤恵里子 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



4 質の高い教育を
みんなに

地域移行の状況は 休日を対象に段階的に進める

問1 部活動の状況と、地域移行が難しい部活動の実態を伺います。

答 【教育長】当町では休日を対象に、国の実証事業を通じて地域移行が可能な部活動から段階的に進めています。地域移行が難しい部活動では、指導者が少なく、活動曜日や時間、場所、条件などの具体的な調整が課題となっています。昨年度から部活動地域移行にかかる運営協議会を設立し、移行可能な部活動の検討や、活動時間や

問2 今後の方針としてどのように地域移行を進めますか。

答 【教育長】部活動指導員を配置して、地域移行を進めていきます。その他の部活動は、町内の関係団体に連携先となつていただけるか働きかけを行います。

問3 スポ少などの指導者への支援状況や金銭的サポート体制があるか伺います。

答 【教育長】町のスポーツ少年団本部に対し、体育団体指導に必要なスタートコーチ養成講習会の旅費支給のほか、指導者のスキルアップにつながる講習会の開催を計画しています。金銭的サポートとしては、県大会以上の大会において指導者の交通費と宿泊費を補助しています。

地域みらい留学

北桜高校では検討しているか 法人や高校と情報交換を重ねている

しばた しょうぞう
柴田 正三 議員

QRコードから
一般質問の動画が
見られます



問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去最少を更新しました。

県教委では、県立高校の次期再編計画策定に向けて地域検討会が始まっています。

そのような中、県立西和賀高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

最少を更新しました。

北桜高校では地域みらい留学が順調で、定員増が実現したところで、北桜高校でも地域みらい留学について検討していますか。

答 【町長】現在の北桜高校の状況

では、生徒数減による統合対象となることは想定されないと考えて

いますが、加速する少

子化の影響が避けられないことは確実だと見込んでいます。

今から対策を進めること必要があることは十分認識しており、その一環として文部科学省の高等学校DX加速化推進事業に採択された取

り組み、北桜高校CTA事業による取り組み、町からの各種支援事業などにより、選ばれる高校づくりを進めています。

問2 実現に向けた課題点はありますか。

県外生徒募集開始から数年間は少人数の受入が一般的で、数年か

けて受入人数が安定化していくこと。留学生として受け入れに必須の宿舎は既存施設を活用したスマートスタートの事例がほぼ全てであること。

高校はもとより受け入れ自治体の魅力、その学校や地域ならではの体験ができるところを十分に訴求すること。

答 【町長】宿舎と

いは、全国各地の高校や自治体と連携し都道府県外からの生徒募集支援を行っている法人および北桜高校とはすでに情報交換を重ね

ています。

問1 厚生労働省発表の2024年人口動態統計によると、岩手県の出生数は4896人で、過去

議員管外行政視察研修報告

報告者 田頭 健造 委員



6月24日～26日の日程で兵庫県神河町・京都府久御山町を視察しました

全世代・全員活躍のまちづくり

京都府 久御山町

兵庫県の真ん中にある人口約1万人のハート型の町、神河町。我々は、廃校跡地を活用し、世代を超えた人々が交流するコミュニティ事業を視察しました。

日常的に「リビング」のように皆が集い、思い思いに過ごす一方で、新しいつながりを創つたり町の魅力を発信するようなコミュニティ公園を目標に掲げたのは平成28年。そこから地域検討ワークショップを幾度も重ねて、今年7月に「神河町図書コミュニティ公園」をオープン

小学校跡地を活用した「まちのリビング」

するに至りました。

この施設は「散策の庭」「ちびっこ庭」「健康の庭」という、町民誰もが集い時間を共有できるスペースがあります。そこで交流は、人口減少と少子高齢化が進む中で、大変貴重なものとなり、まちづくりの重要な拠点となるものと思われます。



7月供用開始の図書コミュニティ公園前

その一例が「のつてこ優タクシー」で、移動困難者を対象としたオンデマンド交通です。面積が広くない町の利点を生かした住宅地と商業地のすみ分けにより、計画的な運用につながっています。町とは大きく異なる点ではあります。

久御山町もまちづくりの拠点施設を整備中で、今年11月の完成を目指しているとのことでし

たが、大都市近郊にありながら、人口減少や少子高齢化の波には逆らえないものがあるようでした。しかし、その中でも住民誰もが集えて、学び、交流できる拠点づくりに力を入れていると感じました。さまざま見聞してきたことを、今後の議会活動に生かし、町民の皆さんに「住んでよかった」と思えるようなまちづくりを目指してまいりたいと思いました。



町の施策に生かすために質問しました

まちの声 私たちはこう思う!

野崎 繁雄さん
80代 根反地区



町道根反線から、林道「小根反線」は2キロほど整備されていますが、大雨災害などにより、車の通行が困難になってきており、二ツ森に登山する人は登山口まで車で行けません。林道から先の頂上までは、根反振興会と町山岳協会で毎年草刈りをしています。二ツ森は盛岡や八戸などからの登山客が年間を通じて来ており、ぜひ町で整備してほしいです。

根反は二ツ森、大珪化木、根反鹿踊りで頑張りますので応援よろしく。

根反地区の小根反線の林道整備

中村 奏仁さん
10代 一戸地区



小学校の総合学習の時間に、一戸町のまちづくりについて考えました。レタスや牛乳など一戸町の特産品を使った商品がもっといろいろあるといいなあ～。

一戸町ならではの商品を並べているお土産屋さんやレストランが増えると、町外からもお客様がたくさん集まり、町がにぎやかになると思います。

町がにぎやかになつてほしい

さらに魅力的な一戸町へ

相馬 憲治さん
70代 高善寺地区

先に、町では広場のアンケート調査を実施し、その結果が報告され、町民のいろいろな意見が出されました。

町民の一人として、屋外コンサート、フリーマーケットなど人が集まるイベントができる広場にしてほしいと思います。広場の活用について、町として真剣に考えてもらいたいと思います。

いちのへ広場の活用方法

南館 咲希さん
20代 鳥海地区

奥中山高原温泉駐車場の「さわやかトイレ」ほか、町のトイレをきれいにしてほしいです。一戸駅のホームから地上までエレベーターがほしいです。障がい者スポーツが、もっと盛んになってほしいです。

一戸町議会だより
編集方針

議会や議会だよりに関する
ご意見、ご要望は右記まで

〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9 「一戸町議会事務局」
Email : gikai@town.ichinohe.iwate.jp

1 読みやすい、わかりやすい、
町民目線の編集を心がける。

2 議事、議会活動を的確に伝え、
町民に見える議会を目指す。

3 町民の声を広く聴き、町民と
議会の関係づくりを深める。

3月に萬代館で公演する機会があり、たいへん好評をいただきました。踊り手が少ない悩みもありますが、神楽を通じてたくさんの方と交流を深めることができます。本日を受けています。本日のように演じる機会



大木 勇司
さん

平成15年に保存会を再興して以来、地域からたくさん応援をしています。踊り手が少ない中でも稽古を頑張っています。本日は張り切って「盆舞」を演じます。



山田 文男
さん



都合で神楽公開には子どもたちは参加できませんでした。神楽を演じる「」ことに稽古にも身が入り、特に子どもたちは公演するたびに成長しています。



東山 智
さん

鳥海地区的学校が統合するたびに踊り手が少なくなつていきました。踊り手が少ない中でも稽古を頑張っています。本日は張り切って「盆舞」を演じます。



があるのは、大いに励みになります。



中山神楽保存会



ごしょでん議会だよりクイズ



6月15日の神楽公開で神楽を披露した団体は何団体でしょう？

正解者の中から抽選で2名様に「いちのへ商品券」1,000円分をプレゼントします。

【応募方法】

ハガキに答え、住所、氏名、年齢を記入のうえ、右記まで応募してください。ただし、お一人様1通の応募に限らせていただきます。また、議会や議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたらあわせてご記入ください。

ヒントは
議会だよりの中に
あるどん！！

【応募先】〒028-5311 一戸町高善寺字大川鉢24-9
一戸町議会事務局 クイズ係

【締め切り】9月12日(金)消印有効

【当選者発表】次回号(11月発行予定)で
発表します。

【前回の答】30.9%

【前回の当選者】
加藤ハナコ様、田村望様です。
おめでとうございます。

みんなの応募
待ってるどん！



広報広聴常任委員会
委員 赤畠 博

▼11月が町長・町議改選の月です。広報広聴常任委員会も数カ月、活動内容を分かりやすく伝えられると頑張ります。

▼気候変動による自然災害に備え、防災意識を高めて災害に強い町にします。



▼暑さが続く中、熱中症対策は大丈夫でしょうか。6割以上が高齢者といいます。日々の健康管理を徹底し、注意しましょう。

あとがき